

# 高木くん新聞

～江戸川区議会議員

## 高木ひでたか

による区政報告かわら版～

江戸川区 平成24年秋号

# 改革 前進



発行元 高木ひでたか事務所  
〒132-0024 東京都江戸川区一之江3-18-3  
TEL: 03-5661-4608 FAX: 03-5678-1678  
E-mail: jimukyoku@takagi-hidetaka.com

### 平成24年度第3回定例会の報告

#### 第三回定例会における議案内容

平成二四年九月二十五日から十月二六日まで第三回区議会定例会が開催されました。今回二億一九九万円に上る一般会計の補正予算が組まれました。主な歳出増の予算は左表のとおりです。目立つものとしては、環境をよくする運動関係費として組まれた、歩行喫煙をしている方々をたばこポイ捨て条例に基づき注意する経費（歩行喫煙等防止に係る指導業務委託料）五二四二千円があります。また、近隣の迷惑となる空き家や老朽家屋を調査するための委託費用六二〇三千円も計上しています。

そのほかの議案として、①江戸川区新川さくら館の設置、②、江戸川区暴力団排除条例の一部を改正する条例③江戸川区防災会議条例の一部を改正する条例、④江戸川区立希望の家の指定管理者に（社）東京都知的障害者育成会が決定、⑤区立中央図書館・

鹿骨コミユニ  
ティー図書館・  
葛西・西葛西・  
東葛西図書館・  
清新コミユニ  
ティー図書館の  
指定管理者が  
（株）図書館流通  
センターに決  
定、⑥篠崎公益  
複合施設・篠崎  
図書館・篠崎子  
ども図書館の指  
定管理者が篠崎  
SAPブリック  
サービスに決定  
等が成立しまし  
た。

第三回定例会補正予算の主な内容（単位：千円）

環境費	環境をよくする運動経費 歩行喫煙防止に係る指導業務委託料 など	5,242
区民生活費	野村・立井国際交流基金積立金 など	10,100
福祉費	希望の家整備費・難病患者福祉手当支給費 熟年ふれあいセンター運営費 など	128,134
健康費	国民健康保険事業特別会計への繰出金	15,831
都市開発費	密集住宅市街地整備促進事業推進費 建築指導費老朽家屋・空き家対策業務委託料など	186,199
諸支出金	国庫支出金受入超過額返納金	497,460

### 区議会自民党を代表して 決算特別委員会にて本区の施策に対して要望

第三回定例会会期中中、十月一日から一七日まで決算特別委員会が開催され、平成二三年度決算の審議を集中して行いました。私もその委員会の委員として参加し、平成二五年度予算に向けて区議会自民党代表として盛り込んでいただきたい要望事項を発表しました。

「主な要望内容」抜粋 施策要望の一部です。

○災時の受援体制の想定について

多くの職員が被災地で真剣に復興に尽力された事実を高く評価すると同時に、被災地での経験を活かし、発災時の本区における受援体制の想定を検討することを要望します。

○子ども未来館について

子ども未来館の平日の有効活用は、重要な課題であります。近隣小学校・地域等とより一層連携をはかり、さらなる活用を要望します。

○生活一時資金について

生活一時金貸付事業においては、不能欠損や収入未済額が多いので、貸付時の事前の連帯保証人への保証意思の確認等の徹底を要望します。

○都市の農地について

色々な多面性を持つ区内の都市農地が減少することのないよう、更なる施策展開を要望します。

○防犯カメラについて

犯罪の抑止力として、防犯カメラの未設置の駅前商店街にも防犯カメラの設置を要望します。

決算特別委員会の風景



# 平成25年度予算編成に向けての具体的要望事項の一部

- 放射線測定について  
福島原発の事故以来二年半、放射線被害は収束の方向にあるとは言え、区民の中には過敏な方のみならず、低線量被曝の不安は払拭されておらず、今後長期に亘って継続的な放射線測定が望まれています。国が示す指針は尊重しつつも区民の不安に応える意味で、今後とも適切に対応されるよう要望します。
- ガン検診について  
ガンの早期発見早期治療は、生存率の向上、医療費の抑制にも繋がります。ガン検診の受診率目標30%を掲げてPR活動を進めていただくことを要望します。
- 口腔保険センターについて  
地域の歯科医療の重要な施設である口腔保険センターも設立以来8年が経過しています。区民の地域歯科医療の期待に応えていただく為にも、機器の更新や、新規機材の購入については、十分な支援を要望します。
- 介護基盤の充実について  
都都市部における介護施設の用地確保が困難な状況にあって、地域密着型小規模施設の配置とは逆に、今後、容積率建蔽率の緩和や、将来学校統廃合の跡地を利用することも前提として多機能施設を集約した大型介護福祉施設を誘致することも、発想の転換とともに視野に入れていただくことを要望します。
- 安心生活応援ネットワークの充実について  
ひとり暮らしの熟年者が増加する中で、安否確認は大変重要なことです。電気・ガス・水道などのライフライン事業者との連携強化を要望します。
- 児童虐待について  
児童虐待の相談件数は増加を続け、痛ましい事件も少なくならない状況です。社会全体としても早急に取り組む重要な問題であります。本区としても、児童相談所等関係機関と連携を強化し、この問題に積極的に取り組むことを要望します。
- 生活保護について  
生活保護費において、不正受給が多くなると、本当に保護が必要な人まで誤解を招く懸念があります。公平・公正のためにも不正受給には、厳正な対応を要望します。
- 江戸川区住宅等整備事業における基準等に関する条例について  
同条例、第3条並びに施行規則第25条については、今後増加する分譲マンションの建て替えに備え、実情に

## 一之江小 すくすくスクールの子供達へ 防災ヘルメットの配備を実現

東日本大震災以後、大地震に備えて児童の安全の為に震災時にどのように対応するかが課題となっておりました。すくすくスクールの会議に出席していた私に対して、子供達の安全・安心の観点から、防災ヘルメットを配備できないかという陳情が一之江小すくすくスクールからありました。そこで地域の企業である(株)スイコウ様に依頼したところ、地域貢献の一環として、子供用防災ヘルメット100個を寄贈して頂きました。

防災ヘルメット贈呈式の様子



合わせて改正するよう要望いたします。

- 自転車走行環境の整備について  
ブルーレーンをはじめとする自転車走行環境の整備については、区民の皆様が安全・安心に通れるよう更なる工夫を要望します。
- 細街路拡幅整備事業について  
細街路拡幅整備事業については、良好な住環境整備の観点から、行き止まり先に公共施設のない私道についても助成の対象となるよう要望します。
- スローパー堤防について  
安全安心の観点からスローパー堤防が実現されるよう、当該地区の方々にご理解を得るような努力を続けると共に、実現に向けて、国への積極的な働きかけを要望します。
- 学力テストについて  
学力テストは、単に点数を競うのではなく本区の児童、生徒の学力度合いを広く比較し、向上に努める事に利用するために実施することが大切であります。そのような観点から実施すべき本区の対象学年の児童、生徒は全員学力テスト受けることができるよう今後も継続して要望します。
- 道徳教育について  
次代を担う子供たちに、日本の伝統・文化をしつかり理解し、更には、愛国心を養うような道徳教育の実施を要望します。

高木ひでたか  
私のプロフィール

昭和42年3月13日  
江戸川区一之江生まれ

### 略歴

一之江小学校、松江第五中学校卒業  
東海大学付属浦安高等学校卒業  
東海大学文学部英文科卒業  
平成12年 社団法人東京青年会議所 理事・政治行政室室長  
平成15年 江戸川区議会議員初当選(現在3期目)  
平成23年 区議会自由民主党 幹事長 歴任  
現在 文教委員会 委員長  
街づくり・防災対策特別委員会 委員



”メルマガ「たかぎ君」とーク”  
登録者大募集!

takagi-kun@yiii.co.jp

上記アドレスに  
空メールを送れば登録完了です。

日々の区政活動報告の詳しい内容は、  
ホームページを是非見て下さい。

www.takagi-hidetaka.com



# 高木ひでたか事務所

〒132-0024 東京都江戸川区一之江3-18-3  
TEL: 03-5661-4608 FAX: 03-5678-1678  
E-mail: jimukyoku@takagi-hidetaka.com